

令和 6 年度公営企業予算編成過程の公開

目 次

- 1 上下水道局令和 6 年度の予算編成について 1 頁
- 2 交通局令和 6 年度の予算編成について 5

令和 6 年 1 月

名古屋市上下水道局

名古屋市交通局

1 上下水道局令和6年度の予算編成について

(1) 基本的な考え方

料金収入は、水道料金、下水道使用料とも、新型コロナウイルス感染症の拡大以前から減少傾向にあり、コロナ禍からの経済社会の正常化に伴う回復が見込まれるものの、厳しい状況が続いております。加えて、電力費は、依然として高い水準にあり、安定的な事業運営に非常に強い影響を及ぼしております。

そうした状況においても、市民生活や社会活動を根底から支える重要なライフライン事業の使命を将来にわたって果たすため、施設の老朽化対策や南海トラフ地震を見据えた地震対策、大雨に対する備えとしての浸水対策などに取り組んでいく必要があります。

このように、上下水道事業を取り巻く経営環境は極めて厳しい状況が続いておりますが、持続可能で強靱な上下水道システムの構築に向け、これまで以上に、効率的かつ効果的な事業執行に努めるとともに、将来を見据えた投資を積極的・計画的に行うことにより、お客さまに信頼される名古屋の上下水道事業を維持していきます。

(2) 主要事業

①水道基幹施設の整備

浄水場や配水場などの水道基幹施設について、老朽化した施設の更新及び耐震化を計画的に進め、災害に対する安全性の向上を図ります。また、水源水質の急変など水源をめぐるリスクにも対応できるよう施設整備を行い、給水の安定性の確保を図ります。

②配水管の更新及び耐震化

老朽化した配水管について、計画的に更新及び耐震化を進めます。特に地震発生時における被害の低減に向けて、効果的な配水管の耐震化を進めます。

③下水道基幹施設の整備

水処理センター、ポンプ所及び汚泥処理場などの下水道基幹施設について、老朽化した施設の改築を計画的に進めます。また、水処理センターを再構築するための取り組みを進めます。

災害等の発生時においても施設の機能が確保できるよう耐震化及び耐水化を進めるとともに、長時間停電に対応できるよう非常用発電設備の増強を進め、施設の強靱化に取り組みます。

④下水管の改築及び耐震化

老朽化した下水管の調査と改築を計画的に行います。特に指定避難所等と水処理センターを結ぶ下水管などの重要な下水管については、優先的に耐震化を進めます。

⑤浸水対策

名古屋市総合排水計画に基づき、名古屋駅周辺を含む中川運河上流地域において、浸水対策を推進します。また、その他の地域においても、改築・更新にあわせた雨水排水ポンプの能力増強等を進めます。

⑥水環境の向上

伊勢湾や河川の水環境を向上させるため、下水道未整備地域の解消や合流式下水道におけるさらなる水質浄化を進めます。堀川上中流部及び新堀川上流部においては、都心部のまちづくりに貢献するため、将来的な分流化を目指す中で、雨水幹線の整備や地域を限定した分流化の整備などを進めます。

(3) 新規・拡充事項

(水道事業)

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	令和 5 年度 予定額	令和 6 年度 見積額
1	春日井浄水場凝集沈澱池の更新	水源水質の変化にも柔軟に対応できる横流式沈澱池に更新	1,039	1,960
2	鳴海配水場 2 号配水池の更新	耐震性の向上を図るため、鳴海配水場 2 号配水池を更新	567	700
3	地震発生時の被害低減に向けた配水管の耐震化	南海トラフ地震発生時における被害の低減に向けて、効果的な配水管の耐震化を実施	—	未定
4 追加	水道施設への L E D 照明の導入	環境への配慮のため、鍋屋上野浄水場の照明を L E D 化	—	56

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

(下水道事業)

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	令和 5 年度 予定額	令和 6 年度 見積額
5	空見スラッジリサイクルセンター第 2 期焼却施設の整備	老朽化の進んでいる山崎汚泥処理場の代替施設として、空見スラッジリサイクルセンターの第 2 期焼却施設及び関連施設を整備	116	2,351
6	下水道基幹施設の非常用発電設備の増強	災害等による長時間停電時においても汚水処理機能を確保するため植田水処理センターなどの非常用発電設備を増強	803	688
7	水処理センターの再構築（中南部グループ）	山崎水処理センターの改築（堀留水処理センター及び熱田水処理センターの廃止を含む）に伴う汚水送水管の設計等	193	185
8	名古屋駅周辺を含む中川運河上流地域の浸水対策	名古屋中央雨水調整池、新道第 2 雨水調整池及び広川ポンプ所の整備	3,550	5,426
9	堀川上中流部及び新堀川上流部におけるさらなる水質浄化	堀川上中流部及び新堀川上流部における雨水幹線の整備や地域を限定した分流化の整備、水質調査の継続	56	530

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	令和 5 年度 予定額	令和 6 年度 見積額
10 追加	下水道施設へのＬＥＤ照明の導入	環境への配慮のため、宝神水処理センター等の照明をＬＥＤ化	—	43

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

2 交通局令和6年度の予算編成について

(1) 基本的な考え方

市営交通事業は、市バス・地下鉄の一体的なネットワークにより、市内全域で交通サービスを提供し、令和4年度では新型コロナウイルス感染症の影響が続いたことから影響前の令和元年度と比較して乗車人員は市バスでは85%、地下鉄では86%となっているものの、1日約145万人のお客さまにご利用いただいております。市民生活、都市活動を支える重要な都市基盤としての役割を果たしています。

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による事業環境の変化や、エネルギー・資材価格の高騰など社会経済情勢の変化に的確に対応するとともに、安全・安心、快適・便利な交通サービスを将来にわたって安定的に提供し続けるため、以下に掲げる事項について、重点的に取り組んでまいります。

(2) 主要事項

①安全・安心の推進

お客さまに安全に、安心して市バス・地下鉄をご利用いただけるよう、輸送の安全性の向上、災害対策やセキュリティの強化を図るとともに、施設などの計画的な維持管理を進めます。

②快適性・利便性の高いサービスの提供

お客さまの快適性・利便性を高めるため、施設のリニューアルや誰もが利用しやすい環境づくりを進めるとともに、お客さまのニーズに対応したサービスの提供に取り組みます。

③まちの将来に向けた行動

名古屋のまちの将来を見据え、交通事業者として、まちづくり等との連携や環境負荷の低減、子ども・子育てのサポートのために行動します。

④持続可能な経営の確立

将来にわたって安定的に交通サービスを提供し続けるため、収入増加策の展開や業務の省力化・効率化などの経営改善に努めるとともに、人材の確保や職員力の向上を図ります。

(3) 新規・拡充事項

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	令和 5年度 予定額	令和 6年度 見積額
1	鶴舞線可動式ホーム 柵の整備	可動式ホーム柵の製造及び設置 順次稼働 庄内緑地公園駅から丸の内駅 の5駅	1,545	2,055
2	地下鉄構造物の耐震 補強	高架構造物の柱の補強 1駅3区間	751	852
3	地下鉄車内カメラの 設置	安全利用のため、地下鉄車内を撮 影するカメラを設置 東山線60両（10編成） （令和10年度までに東山線全車両 への設置完了予定）	9	30
4	バスターミナルの環 境改善	上屋の塗装替え等 黒川 トイレ改修に向けた設計等 新瑞橋	39	78
5 変更	地下鉄駅のリニュー アル	駅の壁・床・天井・照明などのリ ニューアル 工事 上前津駅（名城線）・栄 駅（名城線）・名城公園 駅 設計 星ヶ丘駅・中村日赤駅・ 東別院駅・築地口駅	3,523	3,120
6	地下鉄駅構内トイレ のリニューアル	全便器の洋式化をはじめとした改 修 工事 8駅9箇所 設計 7駅7箇所	538	446
7	地下鉄駅エレベータ ーの整備	工事 伏見駅・御器所駅・本山駅 ・新瑞橋駅・瑞穂運動場西 駅 設計 本郷駅	620	1,943
8	名城線・名港線にお けるホームと車両の 段差・隙間の改善	金山駅・六番町駅・東海通駅・港 区役所駅・築地口駅・名古屋港駅	354	367
9	バス料金箱の更新	老朽化に伴いバス料金箱を順次更 新するとともに、一日乗車券など を交通系ICカードで購入できる 機能等を追加	167	1,251

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	令和 5年度 予定額	令和 6年度 見積額
10	地下鉄駅ホームの冷房化	工事 名城公園駅・瑞穂運動場東駅・御器所駅（鶴舞線・桜通線）・瑞穂運動場西駅 設計 新栄町駅・名古屋城駅・黒川駅	575	376
11	照明のLED化	バス停標識や地下鉄駅構内等の照明を省エネ効果の高いLEDへ改修	1,321	1,333
12 追加	浸水警報装置の整備	急な豪雨などにより急激に水位が上昇した場合に駅出入口周辺の冠水状況を知らせる警報装置を整備 中村公園駅・新瑞橋駅・堀田駅・熱田神宮伝馬町駅・川名駅	—	19
13 追加	地下鉄駅のリフレッシュ	美観回復を図るため、駅の壁・床・天井などの特別な清掃等を実施 伏見駅（東山線・鶴舞線）・丸の内駅（鶴舞線）・大須観音駅・上前津駅（鶴舞線）	—	292
14 追加	定期券WEB予約サービスの導入	定期券購入の利便性向上を図るため、WEB予約サービスの導入に向けた準備 令和8年度中導入予定（債務負担行為）	—	—
15 追加	クレジットカード対応券売機の設置拡大	名古屋駅 3台 栄駅 1台	—	165
16 追加	栄駅の総合的な整備	第2栄変電所の移設完了などの機会を捉えた駅施設の再配置や空間の有効活用を検討し、あわせて混雑緩和策を検討	6	30
17 追加	東山線高架下用地の活用に向けた調査	高架構造物の耐震補強完了後の将来の有効活用に向けた市場調査や測量等を実施	—	16
18 追加	戦略的な利用促進策の展開	敬老パス利用者・観光客・市バスを利用していない若年層をターゲット層として絞り込んだ利用促進策を展開	—	46

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

(4) 使用料・手数料改定等

(単位：百万円)

番号	事 項 名	概 要	実施 時期	改定 見込額
1 追加	貸切自動車運賃・料 金の改定	国の貸切自動車運賃・料金に係る 制度変更等に伴う改定（条例改正 予定） （現行） 時間制運賃 大型車 1 時間当たり 7,590円 中型車 1 時間当たり 6,400円 距離制運賃 大型車 1 km 当たり 160円 中型車 1 km 当たり 130円 （改定後） 時間制運賃 大型車 1 時間当たり 9,750円 中型車 1 時間当たり 8,230円 距離制運賃 大型車 1 km 当たり 200円 中型車 1 km 当たり 180円 など	6年7月	17

※事項名、改定見込額等については今後変更になることがあります。

(各局お問い合わせ先)

担 当 局	担 当 課	電 話 番 号
上 下 水 道 局	経 理 課	052-972-3724
交 通 局	財 務 課	052-972-3832